

無限のエネルギー 太陽光の積極的活用

宮崎県は、左表のとおり、日照時間や快晴日数が全国トップクラスの太陽エネルギーに恵まれ、太陽光発電に適した環境にあります。

この環境を生かし、メガソーラー（大規模太陽光発電施設）の建設や太陽光発電産業の集積などが進んでいます。

町の取り組み

町では太陽光発電の普及拡大に向け、公共施設への設置を推進していきます。

現在、新田小学校（20kw）と富田中学校（30kw）の校舎に太陽光発電システムを設置していますが、今後、役場本庁舎や新田中学校校舎および西体育館に設置してまいります。

◆宮崎県の太陽エネルギーに係るデータ（宮崎県調べ）◆

項目	数値
日照時間	2,116.1時間（全国第3位）
快晴日数	52.7日（全国第2位）
住宅用太陽光発電システム導入件数	15,285件（H22.12）
住宅用太陽光発電システム普及率	3.39%（H22.12）（全国第2位）
太陽熱温水器世帯普及率	38.8%（H16）（全国第1位）
太陽光エネルギー自給率	全国第1位（H21）
太陽熱エネルギー自給率	全国第1位（H21）

国（経済産業省）が実施する太陽光発電の補助制度

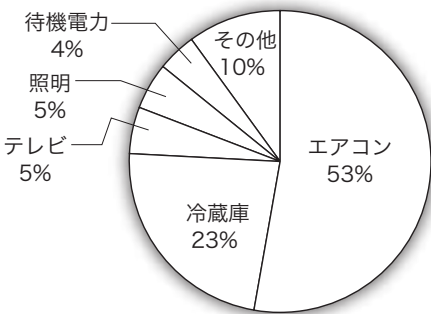
- 申請期間：平成23年12月22日まで
- 補助金額：1kwあたり4.8万円
- 対象となる太陽光発電システムの概要
 - ・低圧配電線と逆潮流有りで連系していること
 - ・太陽電池モジュールの変換効率が一定の数値を上回ること（太陽電池の種別毎に基準値を設定）
 - ・一定の品質・性能が確保され、設置後のサポート等がメーカー等によって確保されていること
 - ・公称最大出力が10kw未満であること
 - ・1kwあたりのシステム価格：60万円/kw以下（税抜）であること
- 問合せ：太陽光発電普及拡大センター（J-PEC）
TEL：043-239-6200

節電対策について

今夏、東日本大震災の影響により懸念されている電力不足などに対し、今後の省エネルギーのあり方等を含め、町では節電対策に取り組んでいます。

町民の皆さまにご理解とご協力をいただくとともに家庭での節電対策についても、健康などに配慮し、可能な範囲で節電へのご協力をよろしくお願いいたします。

夏の日中(午後2時頃)の消費電力(全世帯平均)



出典：資源エネルギー庁推計
数値は最大需要発生日を想定
※小数点以下を省いています。



太陽光発電システム設置予定の西体育館

家庭でできる節電対策

7月から9月の平日は、冷房の需要が増えることもあり、1日の中で特に午後2時ごろに家庭を含む全体の電力需要が最も大きくなります。1日を通じた節電を心がけながら、特に日中（午前9時～午後8時）の節電に取り組みましょう。

◆節電対策メニュー◆

項目	対策
エアコン	室温28℃を心がけましょう。また除湿運転やエアコンの頻繁なオンオフは電力の増加になるので注意しましょう。
冷蔵庫	設定を「強」から「中」に変え、扉を開く時間をできるだけ減らし、食品も詰め込まないようにしましょう。
照明	日中は消灯し、夜間もできるだけ照明の使用を減らしましょう。
テレビ	省エネモードに設定し画面の輝度も下げ、必要なとき以外は消しましょう。
温水洗浄便座（暖房便座）	便座保温・温水のオフ機能、タイマー節電機能があれば、これらを利用しましょう。
ジャー炊飯器	早朝にタイマー機能で1日分まとめて炊いて、冷蔵庫に保存しましょう。
待機電力	リモコンの電源ではなく、本体の主電源を切りましょう。長時間使わない機器はコンセントからプラグを抜いておきましょう。

※健康などに無理のない範囲で行いましょう。